

# 目次

巻頭言	研究所長 小池康弘	5
調査報告		
2020年度愛知県立大学学長特別教員研究費 「愛知県における外国人診療および医療通訳に関する研究」アンケート調査結果報告 糸魚川美樹(代表)、小池康弘、高阪香津美、大賀有記、柴邦代、 広瀬会里、百瀬由美子、永井昌寛、舘洞晋也、塚原信行		6
論文		
「復興キーパーソン」のレジリエンス要因に関する一考察： ネパールの旧王都パタンにおける大地震復興過程を事例として	竹内愛	126
“日本一若いまち”が取り組む多文化共生	中川暁敬、日丸美彦	147
書評		
書評コーナーに寄せて： 2021年度の大学院教育と成果発信	亀井伸孝	167
これからの言語保全研究を考える 書評『ミランダ語が生まれたとき：ポルトガル・スペイン辺境における言語復興史』	川端ひな	170
日本における宗教とは 書評『宗教と日本人：葬式仏教からスピリチュアル文化まで』	杉江綾乃	173
今も気づこうとしない日本の世界最下位のジェンダー格差 書評『「男女格差後進国」の衝撃：無意識のジェンダー・バイアスを克服する』	鈴木憲之	176
「多文化共生」ダウンロードからインストールへ 書評『海外ルーツの子ども支援：言葉・文化・制度を超えて共生へ』	馬場由美子	179
新聞記者からみた「ヘイト」のフィールド 書評『ヘイトスピーチと対抗報道』	鈴木友也	182
差別を「こえる」ための社会学入門 書評『マイノリティ問題から考える社会学・入門』	大見亜蘭	185
新たな排除を生む「多様性」への警鐘 書評『多様性との対話：ダイバーシティ推進が見えなくするもの』	野田奈保美	188

## 事業・活動報告

愛知県立大学多文化共生研究所 2021 年度プロジェクト事業報告 「新大陸文明遭遇の光と影：征服 500 年/独立 200 年のメキシコから未来への提言」	谷口智子	191
多文化共生社会研究のためのいくつかの課題： 2年間の連続セミナーから見えてきたこと	小池康弘、向井忍、神田すみれ	193
愛知県立大学大学院学生自主企画 第 4 回国際文化研究科ポスター発表会	木戸志穂子	200
2021 年度学生自主企画研究成果レポート 「保見団地に住む外国籍の子どもを対象とした「楽しみながら学ぶ日本語教室」によって得られる学習効果」	谷口智子(監修)、河村留利、山村桂子、上村茉莉、 米山茄穂、澤井映里、小豆澤花暖、太田朱音	204
編集後記	谷口智子	220